

【二月の言葉（平成三十一年）】

歳をとることも

喜びだと感じる人生を

送りたいものです。

この無常の世の中、常なるものはありません。
必ず歳を取ります。

“いかに歳を取るかが大切です”

仏教を聞くことを「仏さまのお育てに遇う」と言います。ずつーと育ち盛りです。七十歳で気づくこと、八十歳でわかることもあります。

歳を取り、いろんなものを失いますが、歳を重ねることが喜びとなる人生を歩みたいものです。

それはまた、死んでゆく人生ではないのです。浄土への道を歩む、ありがたい人生なのです。